

令和8年7月17日

入札参加希望者様

那覇市長
(都市計画課)

回答書

業務名		令和8年度久茂地・牧志周辺土地利用促進調査業務委託	
No.	質疑箇所	質問事項	回答
1	公告 P2 2.入札参加資格要件 (8)	(8)「令和3年度から本業務の公告日までの間に完了した実績」とは、令和3年4月1日から令和8年7月7日の間に業務が完了したものであり、業務の発注時期は令和3年3月31日以前でもよいと理解してよろしいですか。例えば、履行期間が令和元年5月から令和4年3月の業務は該当すると理解してよろしいですか。	貴見のとおりです。
2	公告 P2 2.入札参加資格要件 (10)	※都市計画関連業務「都道府県区域マスタープラン、市町村都市計画マスタープラン、立地適正化計画、都市計画のうち土地利用及び市街地開発事業に係る調査又は計画策定業務とする。」とありますが、都市計画のうち土地利用に係る調査又は計画策定業務として、市街化区域編入業務、用途地域指定業務、地区計画策定業務は該当しますか。	都市計画のうち土地利用及び市街地開発事業に係る調査又は計画策定業務であれば、対象とします。
3	業務仕様書 P4～5 (7)会議の設置及び運営	有識者会議の開催につきまして、会場は庁舎内の会議室等を想定すればよろしいでしょうか。別途会場の手配が必要な場合、会場費等の費用は受注者負担となりますでしょうか。	有識者会議の会場は、使用料の生じない本庁舎等の公共施設を想定しています。別途、会場の手配が必要となった場合の会場費等の費用については、発注者と受注者で協議するものとします。

No.	質疑箇所	質問事項	回 答
4	業務仕様書 P4～5 (7) 会議の設置及び運営	有識者会議の報酬及び交通費の支払いは受注者負担となりますでしょうか。また、金額等は発注者様からのご指示がございますでしょうか。	有識者会議の報酬及び交通費の支払いは受注者負担となります。 なお、予定価格については市の基準額により積算しています。 【那覇市講師謝礼支払基準】 県外大学教授：10,000 円 県内大学教授：5,000 円 県内その他委員：3,000 円
5	【第 1 号様式】制限付一般競争入札参加資格審査申請書 P3	様式第 1 号の P3 6 資格審査書類(1)～(6)は落札候補者のみ提出で、7/23(木) 17:00 までの制限付き一般競争入札参加審査申請書は様式第 1 号資格要件(1)～(10)のみを記載し提出と理解して宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。
6	入札説明書 4. 入札参加資格要件(8)	「都道府県マスタープラン、市町村都市計画マスタープランまたは立地適正化計画の策定業務を 1 件以上、かつ、都市計画のうち土地利用及び市街地開発事業に係る調査又は計画策定業務を 1 件以上含む、合計 3 件以上の業務を履行した者」とありますが、「土地利用及び市街地開発事業に係る調査又は計画策定業務を 1 件以上」とは、次のどちらの解釈となるでしょうか。 ①土地利用又は市街地開発事業のいずれかに係る業務実績を有していればよい。 ②土地利用に係る業務実績及び市街地開発事業に係る業務実績をそれぞれ 1 件以上有する必要がある。 参加資格要件の解釈についてご教示ください。	① となります。

No.	質疑箇所	質問事項	回 答
7	納税証明書について	本社が那覇市外の場合、本社が位置する市町村の納税証明書は必要でしょうか。また、本社分納税証明書の必要有無を問わず、提出する納税証明書は発行日が(様式1)資格審査申請書提出日より3か月以内であれば写しの提出でも宜しいでしょうか。	那覇市に納税義務がある場合は、那覇市の納税証明書をご提出ください。 また、発行日から資格審査申請書(第1号様式)の提出日まで3か月以内の納税証明書とし、写しでも提出可能です。
8	入札時の内訳書について	入札時に積算内訳書(見積書)の提出は必要でしょうか。	不要です。
9	資格審査書類について	資格審査書類のうち「印鑑証明書(原本)」と記載がありますが、委任されている支店等が入札する場合は使用印鑑届を提出することで宜しかったでしょうか。その場合、印鑑証明書(原本)(※本社印)と使用印鑑届(原本)を提出する必要がありますでしょうか。	代表者の実印(登録印)以外を使用する場合は、印鑑証明書(原本)と併せて、使用印鑑届や委任状の原本をご提出ください。
10		直接人件費等の採用歩掛を公表いただけませんか。	採用した歩掛等の積算内容については公表いたしません。